

千葉キャンペーン

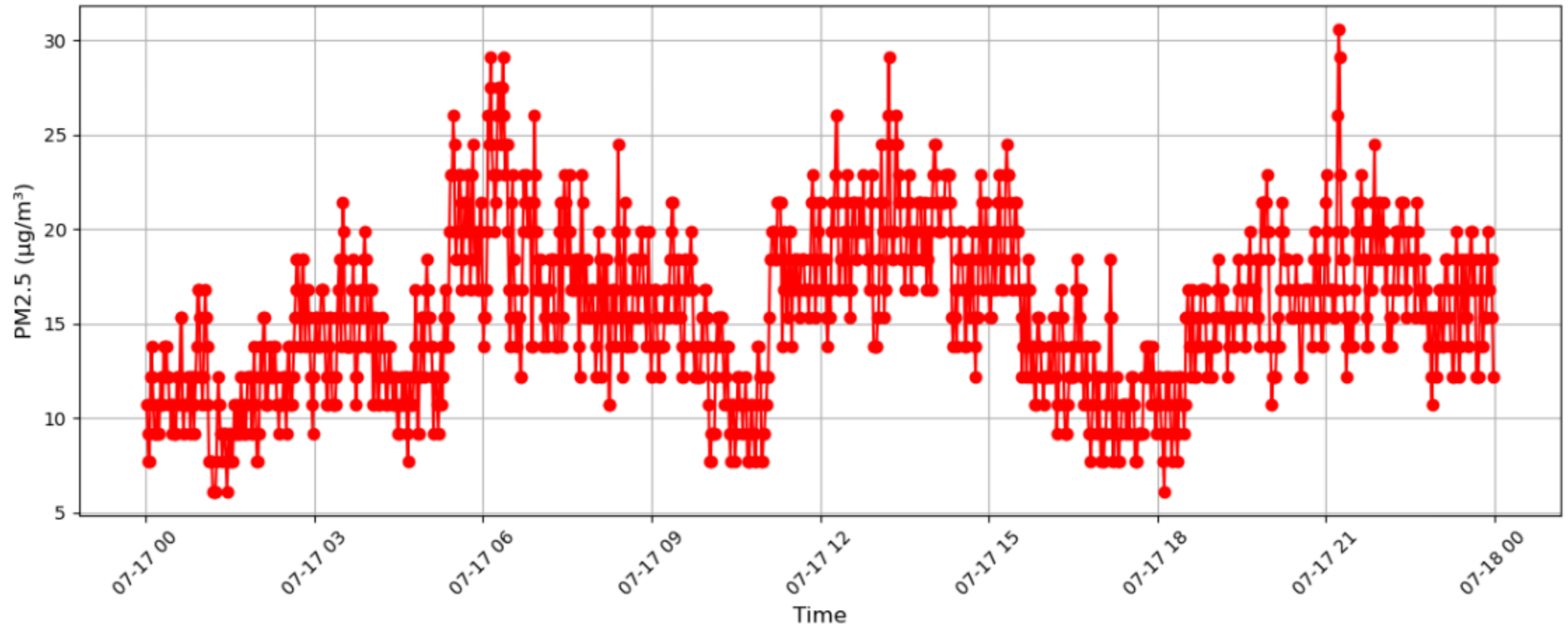
阿部直斗 地球科学科
入江研究室4年

7/17におけるBC濃度日変動



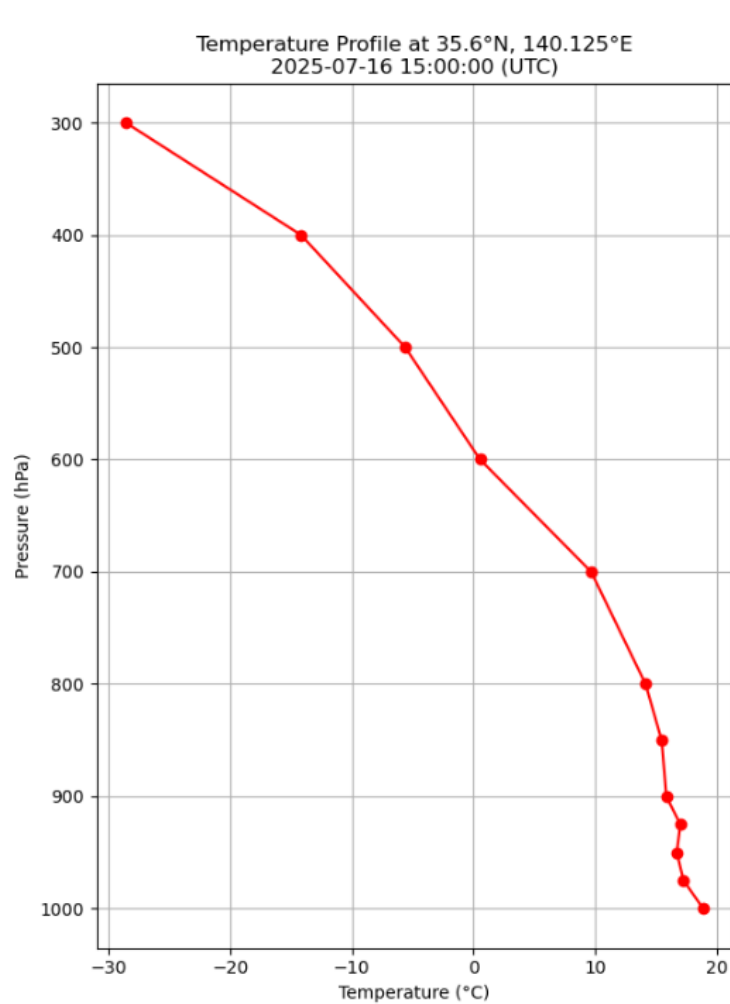
- BC濃度は3-6時が最も高い、さらに21時付近も高い
- 一方で日中は常に低い傾向にある

7/17におけるPM_{2.5}濃度日変動

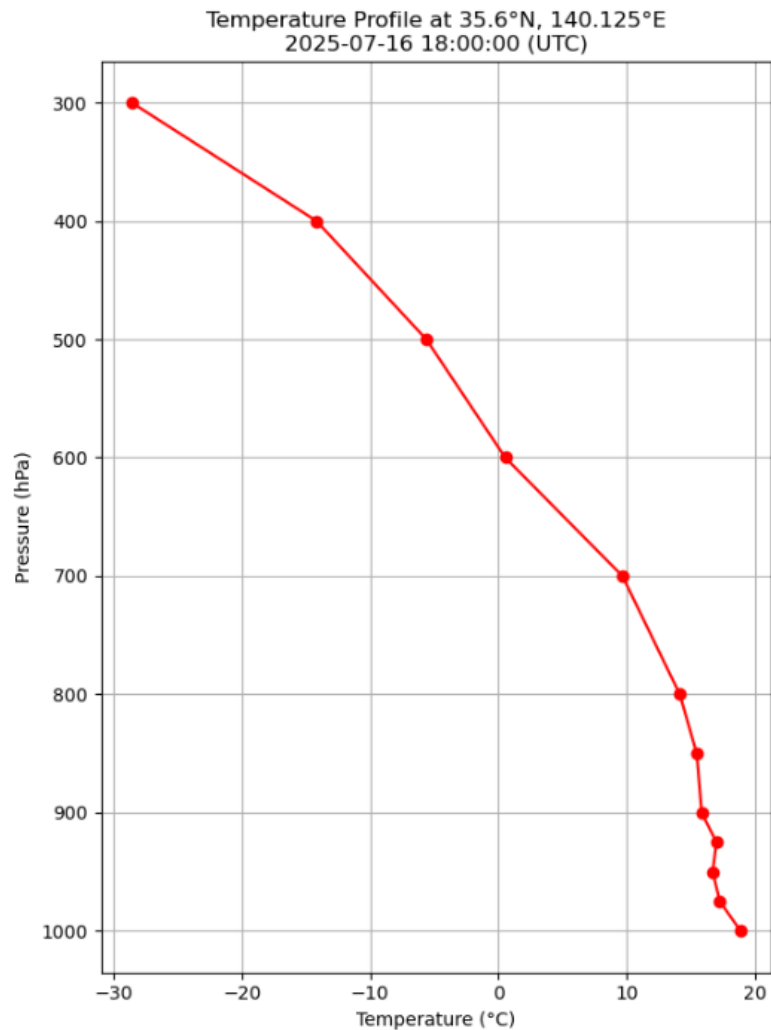


- PM_{2.5}濃度は全体的にBC濃度と違う傾向にある
- 6時、12-15時、21時に高くなっている

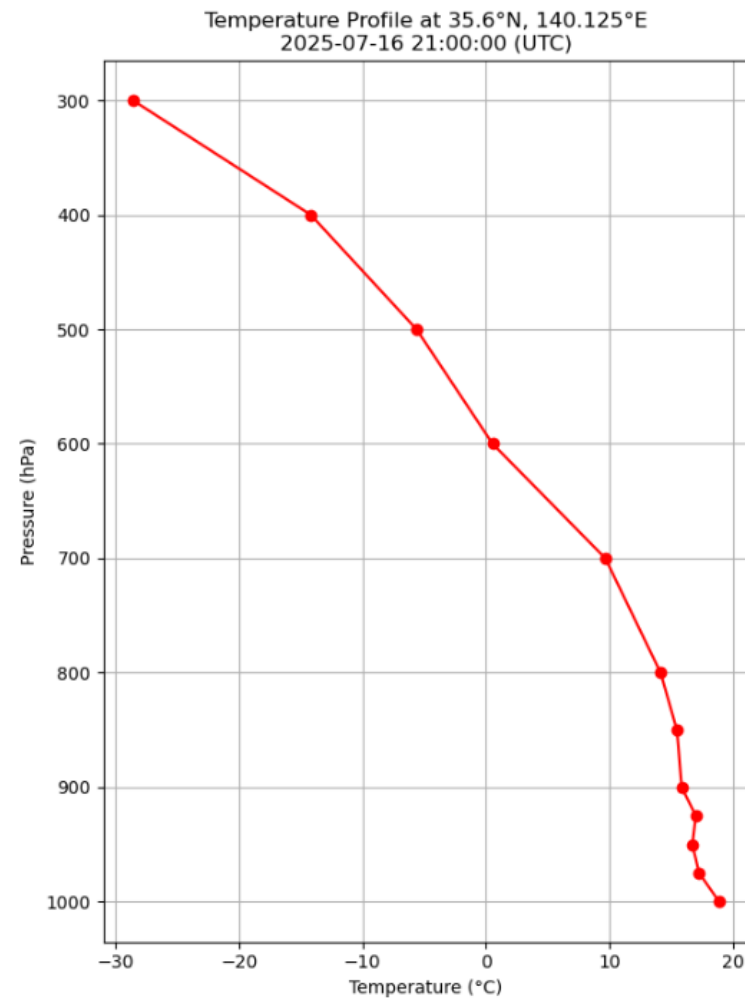
7/17の0時から6時までの接地逆転層有無



0時

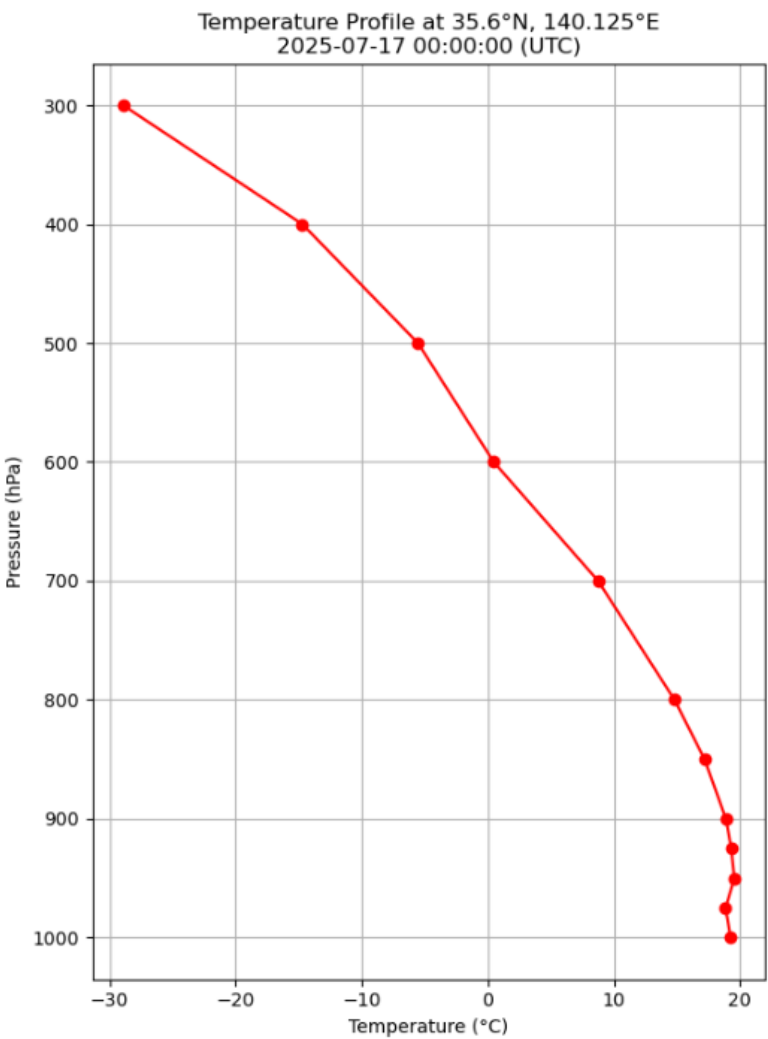


3時

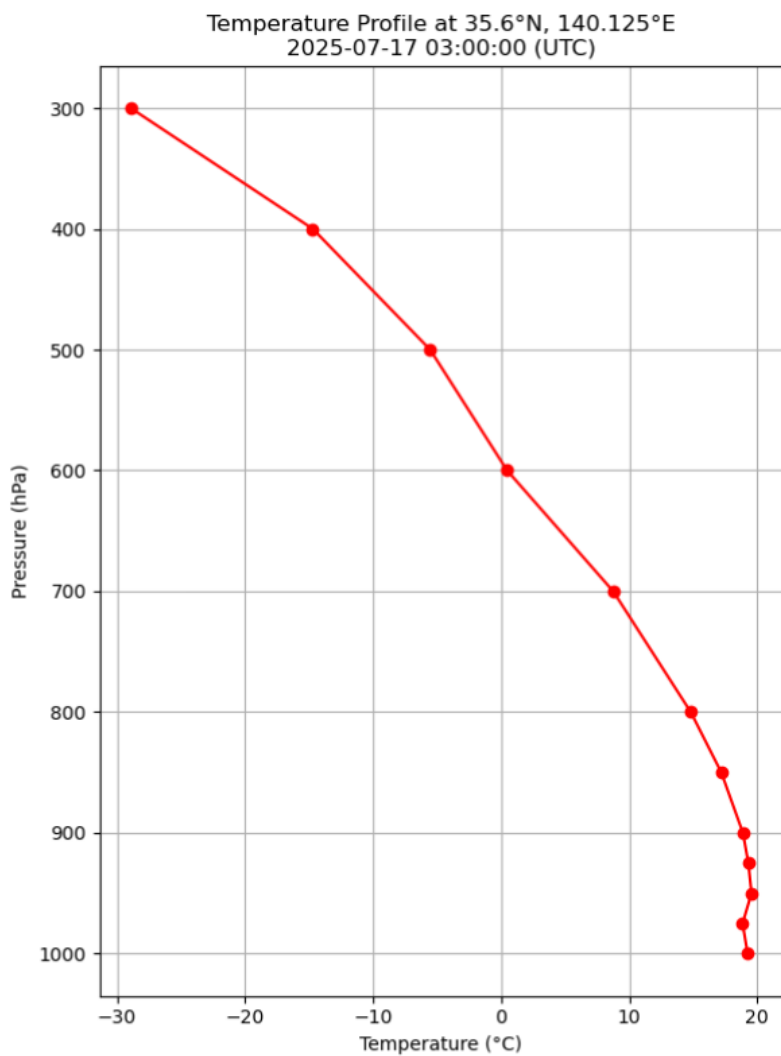


6時

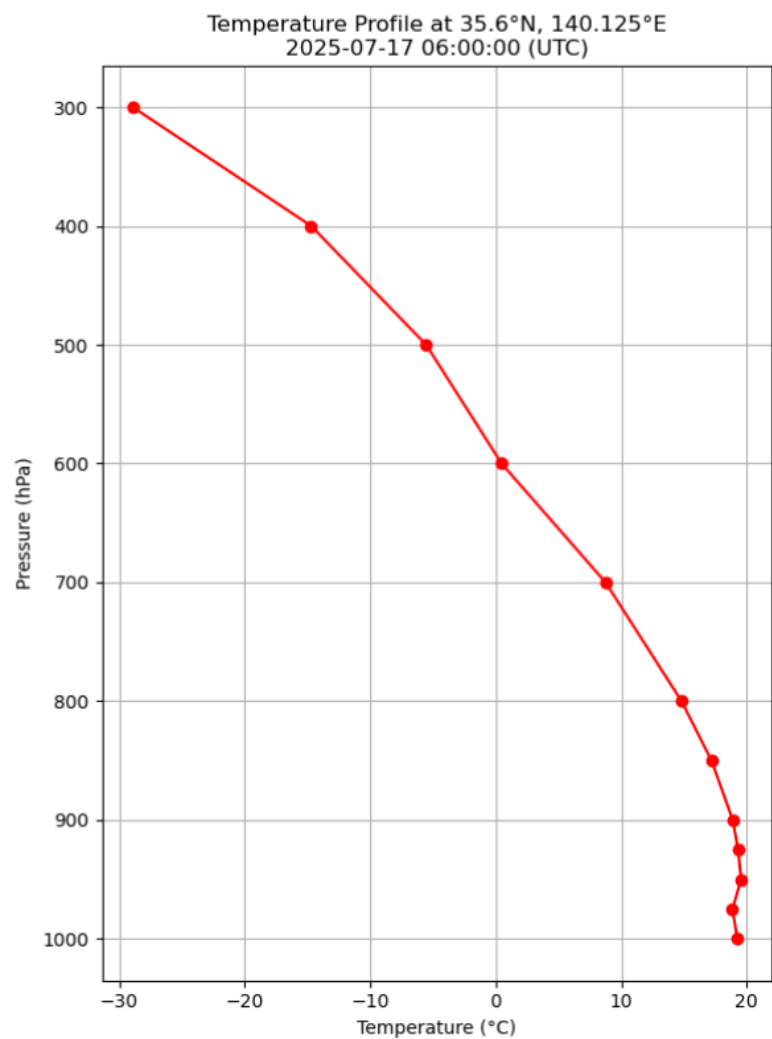
7/16の9時から15時までの接地逆転層有無



9時

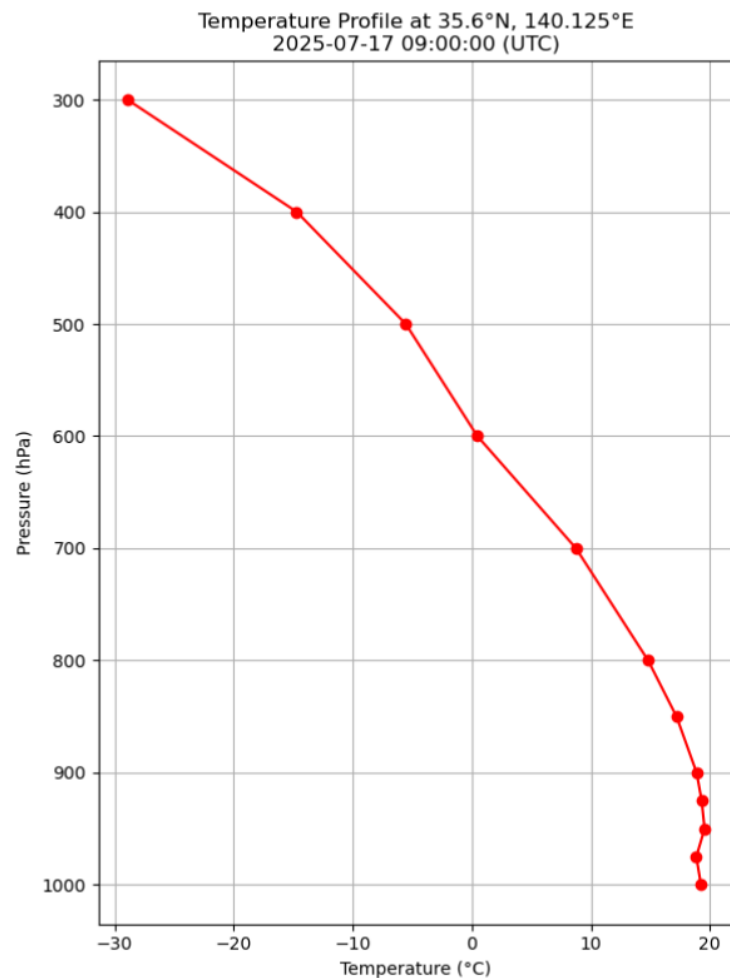


12時

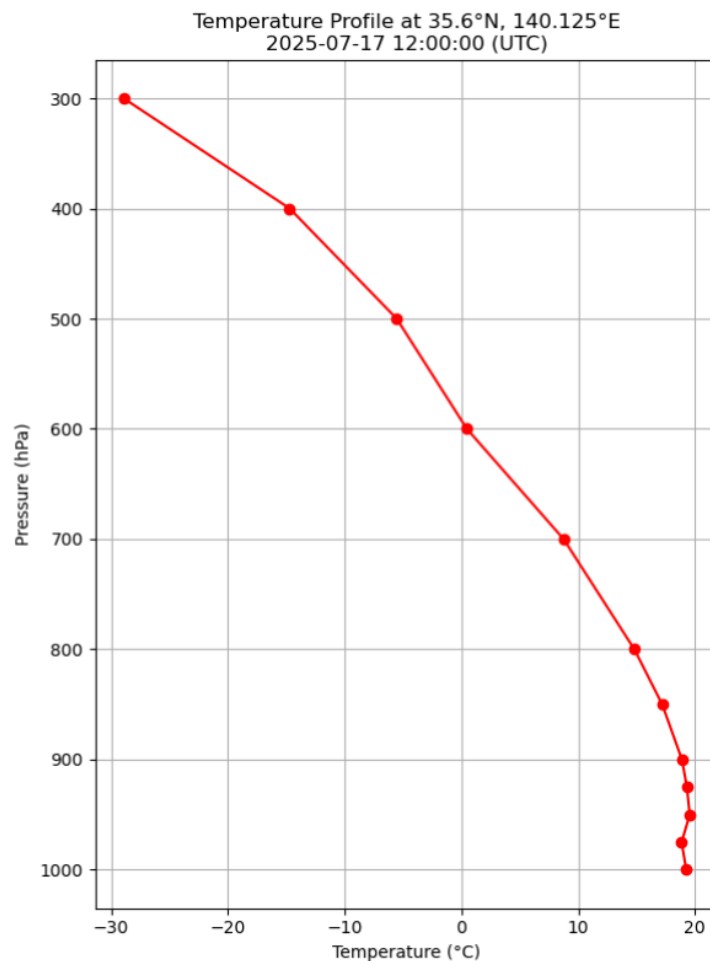


15時

7/17の18時から21時までの接地逆転層有無



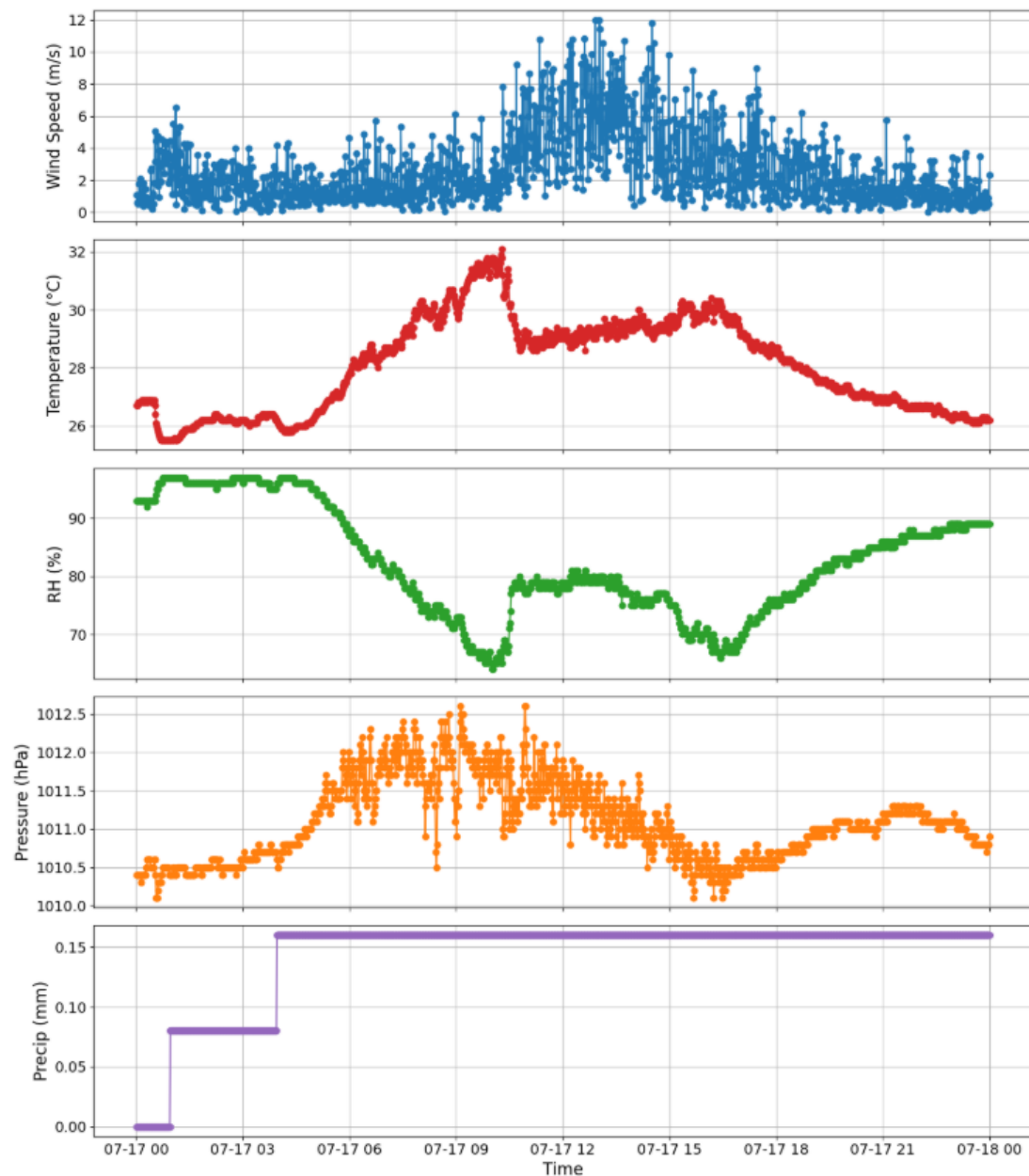
18時



21時

明瞭な逆転層が特
に見られることは
なかった

7/17における気象要素の日変動



上から風速、気温、相対湿度、気圧、降水量

- 風速は日中において高い
- 朝から真昼にかけて気温は上昇傾向
- 朝から真昼にかけて相対湿度は減少
- 気圧は早朝から昼間にかけて増加
- 降水量は3時以降増加している

まとめ

- ・ BCは交通量増加によって3-6時、21時にかけて増加した？
一方で風速が昼間に増加したことで拡散してBC濃度減少？
降水量の増加が昼間の濃度減少に関係している可能性あり？
- ・ BCとPM_{2.5}の全体的な傾向は異なっていた
これはPM_{2.5}を占める2次生成粒子による影響では？
- ・ 相対湿度とPM_{2.5}の変動が似ており、相対湿度の影響を
吸収性のある2次生成粒子が受けているのでは？
- ・ 明瞭な逆転層は特に形成されていなかった